

(別紙4(2))

事業所名 グループホームエフビー前橋下小出

目標達成計画

作成日: 令和 8年 6月 7日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	・現状、併設の小規模多機能居宅介護事業所と合同で運営推進会議を開催している。毎回、小規模多機能居宅介護事業所の家族は会議に参加していただいているがグループホームの家族は参加していない。	・グループホーム入居者の家族にも運営推進会議に参加していただく。	・入居者の面会の際に家族に話をして会議への参加を促す。 ・郵便物の発送時に運営推進会議への参加案内状を同封する。	12ヶ月
2	35	・夜間の災害発生を想定した取り組みが不十分。	・近隣住民に非常時の避難場所として機能していくことを告知する。	・非常時の飲料水や食料品の在庫を確保する。 ・回覧板等にて事業所の訓練状況や取組を告知する。	12ヶ月
3	60	・外出の支援が不十分。	・季節に応じた外出支援を企画し実行する。 ・入居者毎に行きたいところをヒアリングし個別の外出支援を行う。	・年間の外出行事を企画する。 ・利用者毎のヒアリングを実施する。	12ヶ月
4	64	・地域の住民との関わりが不十分。			ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。